




助成金×AI活用の理論と実践方法を1日で学ぶ!

講座	セミナー内容	講師
第1講座	最新助成金動向と社労士事務所のAI活用について ①社労士業界におけるAI活用の現状 ②最新の助成金動向 ③”今”からAI活用を進めるためには	株式会社船井総合研究所 土業ビジネス支援本部 佐藤 咲桐 
ゲスト講座 第2講座	組織化社労士事務所での助成金実務におけるAI活用 ①【導入事例に学ぶ】AIは社労士業務をどう変えるか ②【導入計画の立て方】AI活用を阻む課題と、その具体的な解決策 ③【実用に向けて】AIをどのように実務に取り入れていくのか	あすか社会保険労務士法人 副代表 福田 浩明氏 
第3講座	AI活用による助成金業務の「圧倒的な省力化」と「高収益化」の実現に向けて ①AIを活用して、助成金業務を効率化させる方法 ②どこからAI活用に取り組むのか ③AI活用の上でのリスクへの向き合い方	株式会社船井総合研究所 土業ビジネス支援本部 リーダー 佐々木 幹太 
第4講座	経営者に「今」考えてほしいこと ①社労士業界の今後の展望 ②AI時代の土業経営について ③明日から実践するためのヒント	株式会社船井総合研究所 土業ビジネス支援本部 リーダー 佐々木 幹太

【助成金未経験×AI】社労士事務所標準化&売上アップセミナー

お問い合わせNo.S141293

※講座内容はすべて同じです。ご都合のよい日時をおひとつお選びください。

開催日時

2026年 6月 9日(火)

10:00~12:30

2026年 6月 16日(火)

開催方法

オンライン開催

(ログイン開始:開始時間30分前~)

お申込み期日

銀行振込み : 開催日6日前まで

クレジットカード: 開催日4日前まで

※祝日や連休により変動する場合がございます。

受講料

一般価格 税抜 20,000円 (税込 22,000円) / 一名様 会員価格 税抜 16,000円 (税込 17,600円) / 一名様

●会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン(旧:FUNAIメンバースPlus)へご入会中のお客様のお申込みに適用となります。

セミナーのお申込みはこちら!



【QRコードからのお申込み】

右記QRコードからお申込みください。



【PCからのお申込み】

<https://www.funaisoken.co.jp/seminar/141293>

船井総研ホームページ (<https://www.funaisoken.co.jp>) に右上検索窓に

「141293」をご入力し検索ください。



【お問い合わせ】 船井総研セミナー事務局 E-mail seminar271@funaisoken.co.jp TEL 0120-964-000 (平日9:30~17:30)
※よくあるご質問は「船井総研 FAQ」と検索しご確認ください。※お電話・メールでのセミナーお申込みは承っておりません。

いつまで

時間がない

知識がない

リスクが怖い

と助成金の依頼を“見て見ぬふり”しますか?

Web
開催

“経験と勘”に頼っていた業務を、AIで自動化・最適化

2026年は未経験者×AIで**仕組み**を作る

社労士事務所向け

助成金×AI

所長の「本当はやりたい…でも怖い」を解決する
助成金申請業務におけるAI活用を

徹底解説

POINT
①

脱“面倒で複雑な”助成金業務

度重なる制度改正や地域ごとに異なる細かいルールをAIに学習させ、**不支給リスク**を減らす**仕組みづくり!**

経験ゼロの職員でも、即戦力で貢献できる

申請書類の作成をAIがサポート、面倒な業務から解放されより付加価値の高い業務へ専念

POINT
②

明日からすぐ真似できる

何から手を付けるのか、どのように使うのか、
かみ砕いて解説!

事務所の成長を加速させる「未来」から逆算した、

助成金を活用し“**解約・値引き**”の不安を消し去り、**盤石な収益構造**を構築する具体的な戦略と戦術。

POINT
③

新規顧客の獲得にも強くなる

「助成金に強い事務所」というブランドを確立し、
競合との価格競争から脱却

賃上げ・物価高・採用難の“三重苦”に喘ぐ**顧問先**を**助成金**で救い、
事務所が圧倒的に成長する“**最大のチャンス**”である今こそ**取り組む!!**

主催

サステナブルグロースカンパニーをもっと。
Funai Soken

株式会社船井総合研究所 〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目2番1号 東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー35階

【助成金未経験×AI】社労士事務所標準化&売上アップセミナー

お問い合わせNo.S141293

お申込みはこちら▶



当社ホームページからお申込みいただけます。(船井総研ホームページ[www.funaisoken.co.jp]右上検索マークから「お問い合わせNo.」を入力ください。)→ 141293

「助成金は面倒で怖い…」その“壁”をAIが突破!顧問先からの感謝と収益の柱を両立

そもそも

活用ってどのようなもの?

助成金申請における

情報収集	厚生労働省の管轄する助成金だけでなく、各都道府県単位の奨励金や補助金まで情報収集。
提案・助成金診断	会社の状況に合わせて、最適な助成金の提案。メルマガやHPのコラム作成で新規集客も実施。
就業規則	今回の申請でどこを変えるのか、不支給のリスクはあるかをAIが判断。
書類作成	AIが書類作成をサポート。事務所ノウハウを誰でもわかるマニュアル化。
期日管理	期日が近づいたら自動でリマインド。抜け漏れを無くし、不支給リスクを回避する。
助成金の追加提案	助成金の受給後に、その他対象になる助成金を提案。継続的に受給できる環境をお客様に提供。

助成金業務はやりたいけど、「面倒・怖い」があって足踏みしている…

そのような不安はこのセミナーで解消できます!

Q

他の事務所の話を知ると、助成金は専門職員を置かないと無理だと聞きます。うちにはそんな余裕はありません…

専門担当を置かなければいけない要因はノウハウの蓄積・度重なる制度改正の最新情報を追いかけて続ける、労働局からの質問対応・と、給与計算や手続きと並行的に行うことが難しいということが大きな要素です。しかしAIを活用することによって、今より忙しくならず、新しい方を採用せずに、取り組むことが可能です。

Q

これまで助成金の申請をしたことがありません。それでもできるのでしょうか?

船井総合研究所では助成金に特化した社労士事務所向けの勉強会を開催しています。毎年600件以上助成金を申請する事務所や、1つの助成金だけを特化して100件以上申請をする事務所まで様々です。そこでノウハウや最新の助成金情報、申請の注意点をリアルタイムで知れるため、申請の不安を解消できます。



株式会社船井総合研究所
士業ビジネス支援本部 リーダー
佐々木 幹太

昨年1年間で、700事務所超の社労士事務所の皆様とお打ち合わせする中で(2025年実績)様々な課題をお聞きしました。もちろん事務所の方針として助成金申請を行わない方針、というケースもございましたが、多くの場合は、本当は顧問先のために助成金を提案したいけれど、「目の前の業務で手一杯」「不支給にでもなったら、今の信頼関係すら失うことが怖い」からできないという理由でした。もし先生が助成金をやらない理由が、「時間・知識・リスク」この3つであれば、ぜひ本セミナーへご参加ください。その課題を解決するためのヒントが見つかるはずです。

AIを活用し、助成金が提案できるようになると…

before

社労士事務所

after

時間がない・面倒・怖い
顧問解約のリスクが怖い
業務の属人化・非効率

短時間で正確な情報収集が可能
助成金の提案で顧客満足度UP
業務の非属人化

顧問先

資金繰りの悩み
採用難・人手不足
使える制度がわからない

キャッシュフローの安定
労働環境の改善で人材定着
多くの選択肢から意思決定

単なる手続き代行業者

→経営課題をともに解決してくれる心強いパートナーへ

セミナーで学べること

もう“知らなかった”で損しない! 助成金×AI活用 の内容をインプット

- ✓【診断】顧問先に“言いづらい”指摘ではなく、“心から喜ばれる”提案に変えるAI助成金診断の仕組み
- ✓【書類作成】“うんざりする”書類作成業務を削減する具体的なAI活用術と、そのまま使えるプロンプト集
- ✓【時間短縮】“なんとなく”始めて残業地獄になるのを防ぐ、初動から業務時間を短縮する手順と方法
- ✓【提案力UP】職員の“経験”に頼らず、誰でも明日から実践できる提案トーク
- ✓【売上UP】“手間”を増やさずに“売上”を最大化させる、顧問先単価UPの黄金ルール
- ✓【体制構築】“所長”に負担をかけずに、事務所全体で助成金業務を回すための管理方法とチームビルディング
- ✓【機会損失の防止】“知っている人だけが得をする”状態から脱却し、提案漏れをゼロにするチェック体制の作り方
- ✓【差別化】“なんとなく”の顧問契約から脱却。助成金をフックに競合と圧倒的な差をつけるブランド戦略
- ✓【顧問契約】“解約・値引き”の不安を解消し、「先生しかいない」と顧問先に言わせるための具体的なアクションプラン
- ✓【リスク管理】“よきせぬ不正受給”や“申請ミス”を未然に防ぎ、顧問先と事務所を“守る”ための方法